

## 【アルミ缶 <sup>かん</sup> プシュッ！】

<sup>かん</sup>  
アルミ缶は、どうやってつくるの？

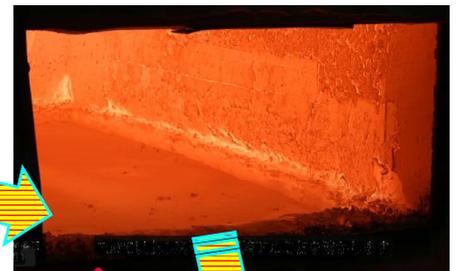


<sup>あ</sup> <sup>ぶぶん</sup> <sup>ふくざつ</sup>  
プシュッと開ける部分が複雑。

<sup>ぶぶん</sup>  
ネジの部分は、どうやってつくる？

<sup>みぎ</sup> <sup>ひだり</sup> <sup>かん</sup>  
右と左の缶では、  
<sup>そこ</sup> <sup>ぶぶん</sup>  
底の部分の作りがちがうぞ

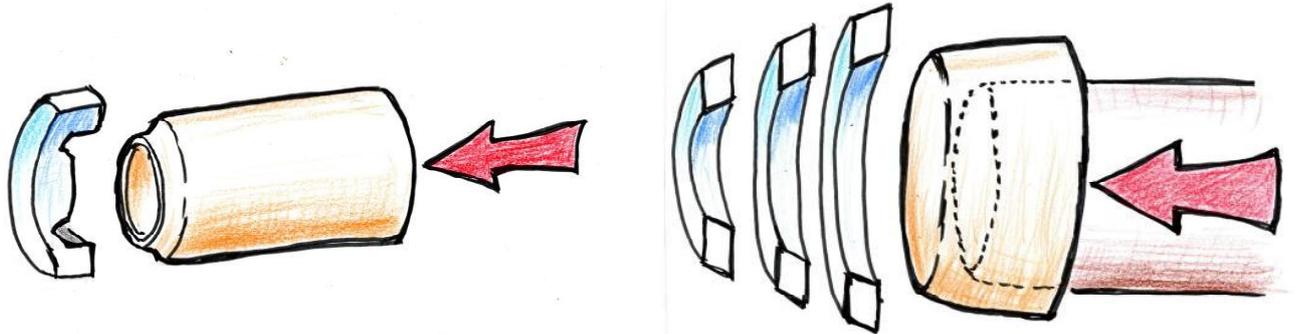
## リサイクルアルミ缶 <sup>かん</sup> と <sup>と</sup> を溶かす・のぼす



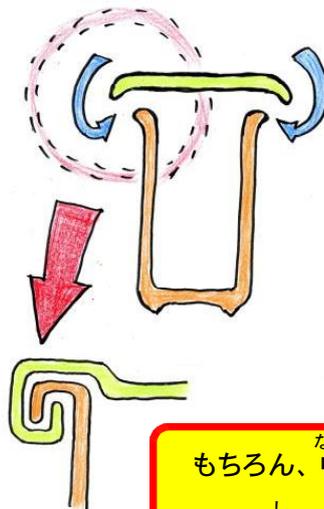
がた  
カップ型のアルミをのばしていく!!



- ◇アルミカップをリングの中に押し込んで、缶の形になるように伸ばしていく。
- ◇リングは、だんだん小さくなっている。
- ◇底になる部分を型に押し込んで完成。



ほんたい がつたい  
フタと本体を合体!!



もちろん、中身を入れてから、フタを閉めます!!

【わかったこと】

- ◇リサイクルしたアルミ缶から、新しい缶ができる。まるで「無限ループ」だ…。
- ◇アルミは缶づくりに最適な金属だ。
  - ①軽い (鉄の1/3の重さ) ・ やわらかい
  - ②温めやすい ・ 冷やししやすい
  - ③さびにくい
  - ④リサイクルしやすい

【参考】日本アルミニウム協会HP アルミ缶リサイクル協会HP

→ YouTubeにつながり、工場の様子を見ることができます!!